astraJLPT Editorial

問題用紙

(1 9 9 3)

2 級

文字・語彙

(100点　35分)

注　意

1. 試験開始の合図があるまで、この問題用紙を開けないでください。
2. この問題用紙を持ち帰ることはできません。
3. 受験番号と名前を下の欄(らん)に、解答用紙と同じようにはっきりと書いてください。
4. この問題用紙は、全部で7ページあります。

受験番号 Examinee Registration No.							

名前 Name	

問題 I　次の文の下線をつけたことばは、どのように読みますか。その読み方をそれぞれの 1・2・3・4 から一つ選びなさい。

問 1　彼は医師から警告(1)を受けているにもかかわらず、飲酒(2)の習慣(3)を改めよう(4)としない。病気も悪くなる一方(5)である。

(1) 警告	1	けいこう	2	けいこく	3	きょうこう	4	きょうこく
(2) 飲酒	1	のみさけ	2	のみしゅ	3	いんさけ	4	いんしゅ
(3) 習慣	1	しゅうがん	2	しゅうかん	3	しょうがん	4	しょうかん
(4) 改めよう	1	やめよう	2	せめよう	3	あらためよう	4	あきらめよう
(5) 一方	1	ひとかた	2	いちかた	3	ひとほう	4	いっぽう

問 2　あの姉妹(1)は姿(2)がとてもよく似て(3)いる。きょうはふたりとも髪にリボンを結んで(4)いる。

(1) 姉妹	1	しめい	2	しまい	3	しばい	4	してい
(2) 姿	1	すがた	2	かたち	3	からだ	4	しせい
(3) 似て	1	じて	2	もて	3	にて	4	ねて
(4) 結んで	1	あんで	2	つんで	3	むすんで	4	たたんで

問 3　この本の著者(1)は、この地域(2)をくわしく調査し、土地や住民(3)の生活のようすを細かく(4)ていねいに観察(5)して書いた。この作品は、文芸作品としても、身近な歴史(6)資料としてもおもしろい読み物である。

(1) 著者	1	ちょじゃ	2	ちょしゃ	3	しょじゃ	4	しょしゃ
(2) 地域	1	ちえき	2	じえき	3	ちいき	4	じいき
(3) 住民	1	ちょうみん	2	ちゅうみん	3	じょうみん	4	じゅうみん
(4) 細かく	1	みじかく	2	ちかく	3	こまかく	4	ふかく
(5) 観察	1	かんさつ	2	けんさつ	3	けんせつ	4	かんせつ
(6) 歴史	1	れくし	2	れきし	3	りくし	4	りきし

問 4　担当(1)の係員(2)は、書類の束(3)を腕(4)に抱えて(5)部屋に入ってきた。

(1) 担当	1	だんとう	2	だんどう	3	たんとう	4	たんどう
(2) 係員	1	やくいん	2	しょくいん	3	かかりいん	4	けいいん
(3) 束	1	たば	2	そく	3	つつみ	4	ふくろ
(4) 腕	1	うで	2	むね	3	わき	4	ひじ
(5) 抱えて	1	おさえて	2	とらえて	3	かまえて	4	かかえて

問題 II　次の文の下線をつけたことばは、どのような漢字を書きますか。その漢字をそれぞれの1・2・3・4から一つ選びなさい。

問1　この(1)きっぷは、(2)はつばいの日から1か月に(3)かぎり、(4)ゆうこうです。

(1) きっぷ	1	切符	2	切布	3	切付	4	切府
(2) はつばい	1	発買	2	発売	3	販売	4	販買
(3) かぎり	1	区切り	2	可切り	3	限り	4	期り
(4) ゆうこう	1	有好	2	優好	3	優効	4	有効

問2　(1)にもつの(2)じゅうりょうが20キロを(3)ちょうかした場合は、(4)ついか料金を(5)せいきゅうされます。

(1) にもつ	1	笷物	2	荷物	3	筒物	4	荷物
(2) じゅうりょう	1	重両	2	重領	3	重量	4	重料
(3) ちょうか	1	超過	2	越過	3	超課	4	越課
(4) ついか	1	対価	2	追価	3	対加	4	追加
(5) せいきゅう	1	精求	2	請求	3	製求	4	制求

問3　(1)しんこくな経済(2)ふきょうの中では、(3)しょうひしゃはできるだけむだを(4)はぶき、生活に必要なものだけを買うようになる。

(1) しんこくな	1	深刻な	2	深酷な	3	真刻な	4	真酷な
(2) ふきょう	1	不強	2	不況	3	不境	4	不恐
(3) しょうひしゃ	1	省費者	2	商費者	3	諸費者	4	消費者
(4) はぶき	1	削き	2	除き	3	省き	4	外き

問 4　人間が考えたりよそく(1)したりするきのう(2)は、きおく(3)によってささえられて(4)いる。このきおくという働きに重要なやくわり(5)を持つぶっしつ(6)が、最近ちゅうもく(7)をあつめている。

(1) よそく	1	余則	2	余測	3	予則	4	予測
(2) きのう	1	帰脳	2	機脳	3	帰能	4	機能
(3) きおく	1	記憶	2	気憶	3	記億	4	気億
(4) ささえられて	1	与えられて	2	支えられて	3	備えられて	4	構えられて
(5) やくわり	1	役張	2	役柄	3	役配	4	役割
(6) ぶっしつ	1	物質	2	物資	3	物賃	4	物貸
(7) ちゅうもく	1	着目	2	衆目	3	注目	4	集目

問題 Ⅲ　次の文の＿＿＿の部分に入れるのに最も適当なものを、1・2・3・4 から一つ選びなさい。

(1)　今年の夏は天候が非常に悪かった。 ＿＿＿ 米の収穫(しゅうかく)がかなり少なくなりそうだ。

1　あるいは　　2　したがって　　3　ただし　　4　ところで

(2)　近所で火事があったが、その家の人たちは幸い ＿＿＿ だった。

1　安定　　2　用心　　3　無事　　4　不足

(3)　彼女は口が ＿＿＿ から、ひみつを話してもだいじょうぶだ。

1　かたい　　2　きつい　　3　おそい　　4　すくない

(4)　機械を使った ＿＿＿ は危険だから、注意してください。

1　動作　　2　作業　　3　作用　　4　作品

(5)　＿＿＿ の値段が上がったので、家賃(やちん)も高くなってきた。

1　地帯　　2　地理　　3　番地　　4　土地

(6)　来年大学を卒業したら、適当な ＿＿＿ を選んで彼女と結婚したいと思っている。

1　時間　　2　時刻　　3　時期　　4　時代

(7)　学校の ＿＿＿ にようちえんがあって、子供が遊んでいるのが教室からよく見える。

1　向き　　2　向かい　　3　向かう　　4　向け

(8)　ことばの壁(かべ)が世界平和の実現を ＿＿＿ いる。

1　さまたげて　　2　さしつかえて　　3　さかのぼって　　4　さけて

(9)　「悲しい」や「うれしい」は ＿＿＿ を表すことばです。

1　感心　　2　意見　　3　意志　　4　感情

(10)　うちの会社は、 ＿＿＿ 機械を外国に輸出している。

1　おもに　　2　いまに　　3　ざっと　　4　たちまち

(11)　大きな仕事を完成させるためには、人と対立することがあっても _____ と思う。

1　うむをえない　　2　やむをえらない

3　やむをえない　　4　うむをえらない

(12)　妹は大学のサッカー部のキャプテンに _____ いるらしい。

1　あらそって　　2　あこがれて　　3　あらわれて　　4　あわてて

(13)　「山本さんのお子さん、野球の練習でけがをなさったそうですよ。」

「それは _____ 。」

1　おきのどくに　　2　おじゃまします

3　おせわになりました　　4　おまちどおさま

(14)　赤ちゃんは今眠っていますから、ときどき _____ を見に行って、毛布をなおしてやってください。

1　見舞い　　2　表面　　3　様子　　4　見かけ

(15)　人のことばがわかるなんて、本当に _____ 犬だ。

1　むずかしい　　2　満足な　　3　得意な　　4　かしこい

問題 Ⅳ　次の(1)から(10)は、ことばの意味や用法を説明したものです。その説明にあうことばを1・2・3・4から一つ選びなさい。

(1)　ほかの人に分からないように静かに行うようす。

1　さっと　　2　そっと　　3　ほっと　　4　じっと

(2)　予定していたことを先にのばすこと。

1　延期　　2　長期　　3　定期　　4　後期

(3)　世の中によく知られていて話題になっていること。

1　評価(ひょうか)　　2　批判(ひはん)　　3　評判(ひょうばん)　　4　批評(ひひょう)

(4)　自分を信頼している人の気持ちと反対のことをする。

1　はずれる　　2　うらぎる　　3　まちがえる　　4　あやまる

(5)　技術や能力がよりすぐれたものになること。

1　有利(ゆうり)　　2　優秀(ゆうしゅう)　　3　知恵(ちえ)　　4　上達(じょうたつ)

(6)　物と物との間のせまい空間。

1　すきま　　2　さかい　　3　ふち　　4　わき

(7)　ことばの前について「ある範囲(はんい)に属(ぞく)するすべて」を表す。

1　約　　2　各　　3　全　　4　半

(8)　帰ろうとする人に帰らないように言う。

1　取りかえる　　2　引きかえす　　3　取りいれる　　4　引きとめる

(9)　許可を得ないでしてしまうようす。

1　かってに　　2　ひとりでに　　3　さかんに　　4　せっせと

(10)　別の話題に移ろうとする時に使う。

1　ところが　　2　ところで　　3　それに　　4　それとも

astraJLPT Editorial

問題用紙

(1 9 9 3)

2 級

読解・文法

(200点　70分)

注　意

1. 試験開始の合図があるまで、この問題用紙を開けないでください。
2. この問題用紙を持ち帰ることはできません。
3. 受験番号と名前を下の欄(らん)に、解答用紙と同じようにはっきりと書いてください。
4. この問題用紙は、全部で15ページあります。

受験番号 Examinee Registration No.							

名前 Name	

問題 I　次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。答えは、1・2・3・4 から最も適当なものを一つ選びなさい。

この文章は、取材（記事などを書くために、人から話を聞くこと）について書かれたものです。

最も大切なことは、自分がその相手から聞くべきことを知っておくことである。これはあまりにも当たり前のことで、人に話を聞こうとする場合の当然の前提だから、とりたてて注意を払うべきことではないと思われるかもしれない。しかし、私にいわせれば、これ以上に本質的に大切なことは何もなく、あとは大部分が瑣末(注1)なテクニック論である。

「問題を正しくたてられたら、答えを半分見い出したも同然」

とよくいわれる。これはまったく（　①　）。同様に、聞き取りに際しても、聞くべきことがわかっていれば、半分聞き出したも同然なのである。

最近私は、人に取材するばかりでなく、人から取材されることも結構多くなった。②それでわかったことは、自分で何を聞くべきかが充分わかっていないで人にものを聞く人間がいかに多いかである。

「いかがですか？」

「ご感想をちょっと……」

と水を向けるだけで、相手が何かまとまりのあることを当然にしゃべってくれるものだと思い込んでいるおめでたいジャーナリスト(注2)があまりにも多いのだ。まるで③こちらがラジオかテレビのような機械で、「きっかけの一言」というスイッチを入れると、あとは自動的に番組が流れ出てくるものとでも思っているかのようだ。

こういう人が多くなったのも、④テレビの悪影響だろうと思う。テレビのインタビューというと、実際、一言水を向けるだけで、ぺらぺらまくしたてる人が大部分なのだ。世の中にはしゃべりたがりの人が多いのも事実だが、テレビの場合は、編集をしたり、事前の打ち合わせをしたりしているから、しゃべりたがりでない人もしゃべりたがりのように見えてしまう。私にしても、ほんとは非常に無口の人間なのだが、テレビを通してしか知らない人はよくしゃべる男と思っていることだろう。

そう思い込んでいる人がジャーナリストの中にもいて、そういう人が私を電話取材すると⑤妙なことになる。

「○○について、ちょっとご感想をうかがいたいんですが」

「はい」

といったまま私は黙っている。先方は、それだけで当然私がしゃべり出すのだろうと思って、やはり黙って待っている。しばらく奇妙な沈黙がつづく。やがて、先方がどうもスイッチがちゃんと入っていないらしいと考えたのか、⑥もう一度スイッチを入れ直す。

「○○について、ちょっと感想をうかがいたいんですが」

「はい。どうぞ」

と私は答える。「どうぞ」といわれてはじめて先方は、水を向けただけでは足りなくて、なにか質問をしなければいけないのだということに気がつく。（中略）

安易な問い方をし、それに安易に答え、その安易な答えに満足して問答を終わるという最近のテレビ・インタビュー的風潮に私は反発しているので、いいかげんな質問者にはわざと意地悪く質問を返し続けることがよくある。はじめの問いがいいかげんでも、自分の中に問うべきものをしっかり持っている人は、質問を返されたときすぐにきちんとした質問で切り返すことができるものである。しかし、それを持たない人はまともな質問がついにできない。

（立花隆『「知」のソフトウェア』講談社による）

（注1） 瑣末な：重要でない

（注2） 水を向ける：相手が話し始めるようにすること

問1 （ ① ）に入ることばとして適当なものは何か。

1　不思議である　　2　おかしい　　3　正しい　　4　同じである

問2 ②「それで」を別の表現で言うと、この場合、次のどれが近いか。

1　人に取材して

2　人に取材されて

3　人に取材できて

4　人に取材させて

問3 ③「こちら」とは何を指しているか。

1　筆者　2　読者　3　しゃべりたがりの人　　4　おめでたいジャーナリスト

問4　④「テレビの悪影響（あくえいきょう）」とは、この場合どんなことか。

1　みんながよく話すようになったこと

2　無口（むくち）の人がいなくなってしまったこと

3　人はみんなおしゃべりだと思う人が増えたこと

4　テレビのインタビューに出たがる人が多くなったこと

問5　⑤「妙（みょう）なことになる」のは、なぜか。

1　質問に興味がないから

2　質問が聞き取れないから

3　質問がはっきりしていないから

4　質問の内容が気に入らないから

問6　⑥「もう一度スイッチを入れ直す」とは、この場合、何をすることか。

1　電話をかけ直す

2　同じことを繰（く）り返して言う

3　ていねいな言い方に変える

4　テレビのスイッチをもう一度入れる

問7　この文章で筆者がもっとも言いたいと考えられることは何か。

1　取材（しゅざい）されるときは、相手の質問内容をよく確かめるべきである

2　取材されるときは、なるべく自分の意見をはっきり言う方がいい

3　取材するときは、相手の都合をよく調べてからしなければならない

4　取材するときは、聞きたいことをよく考えておくことが大切である

問題 II　次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。答えは、1・2・3・4 から最も適当なものを一つ選びなさい。

この文章はカウンセラー（心理的な悩みなどを聞き、解決の助けをする人）が書いたものです。

「心のなかの勝負は51対49のことが多い」

あるとき、無理に連れて来られた高校生で、椅子を後ろに向け、私に背を向けて坐った子が居た。このようなときは、われわれはむしろ①やりやすい子が来たと思う。こんな子は会うや否や、「お前なんかに話をするものか」と対話を開始してくれている。そこでそれに応じて、こちらも「②これはこれは、僕とは話す気が全然ないらしいね」などと言うと、振り向いて、「当り前やないか(注1)。③こんなことしやがって(注2)、うちの親父はけしからん……」という具合に、ちゃんと対話がはずんでゆくのである。

④こんなときに私が落ち着いていられるのは、心のなかのことは、だいたい51対49くらいのところで勝負がついていることが多いと思っているからである。この高校生にしても、カウンセラーのところなど行くものか、という気持の反面、ひょっとしてカウンセラーという人が自分の苦しみをわかってくれるかも知れないと思っているのだ。人の助けなど借りるものか、という気持と、藁にすがってでも(注3)助かりたい、という気持が共存している。（　⑤　）、ものごとをどちらかに決める場合は、相反する気持の間で勝負がきまり、「助けを借りない」という方が勝つと、それだけが前面に出てきて主張される。しかし、その実は⑥その反対の傾向が潜在していて、それは、51対49と言いたいほどのきわどい差であることが多い。

51対49というと僅かの差である。しかし、多くの場合、底の方の対立は無意識のなかに沈んでしまい、意識されるところでは、2対0の勝負のように感じられている。サッカーの勝負だと、2対0なら完勝である。従って、意識的には片方が非常に強く主張されるのだが、その実はそれほど一方的ではないのである。

（河合隼雄『こころの処方箋』新潮社による）

（注1）　当り前やないか：「当り前じゃないか」と同じ意味

（注2）　しやがって：「して」という意味

（注3）　藁にすがってでも：「どんなことをしてでも」という意味

問1　①「やりやすい子」とあるが、筆者はどんなところから「やりやすい」と感じたのか。

この高校生が
1　無理に連れてこられたこと
2　後ろを向いて坐(すわ)ったこと
3　父親を悪く言ったこと
4　振(ふ)り向いたこと

問2　②「これはこれは」という表現は、どんな気持ちを相手に伝えようとしているか。

1　怒っている
2　こわがっている
3　かなしんでいる
4　おどろいている

問3　③「こんなこと」とは、どのようなことか。

1　筆者の所へ連れてきたこと
2　椅子(いす)を後ろ向きにしたこと
3　落ち着いていること
4　話を始めたこと

問4　④「こんなとき」とは、どのようなときか。

1　相手が若い人であるとき
2　相手が家族のことを話すとき
3　相手が無理に連れてこられたとき
4　相手が協力的でない態度(たいど)を示すとき

問5　（　⑤　）に入る適当な言葉を選びなさい。

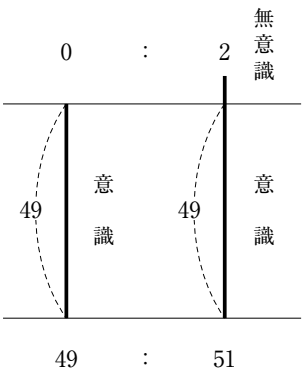
1　では　　2　しかし　　3　それなら　　4　あるいは

問6　⑥「その反対の傾向」とは、この場合どんな気持ちか。

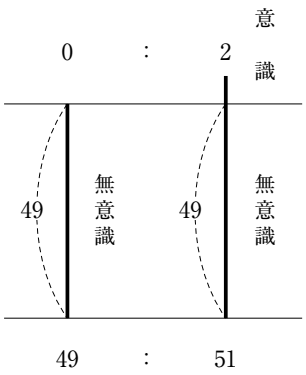
1　人を助けたいという気持ち
2　人を助けたくないという気持ち
3　人に助けてほしいという気持ち
4　人に助けてほしくないという気持ち

問7　この文章で言われている「51対49」ということを正しく表している図はどれか。

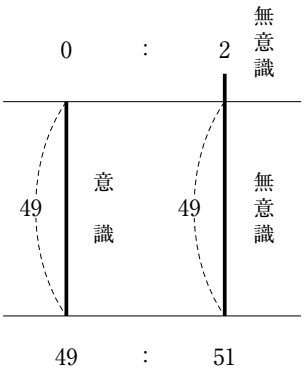
1



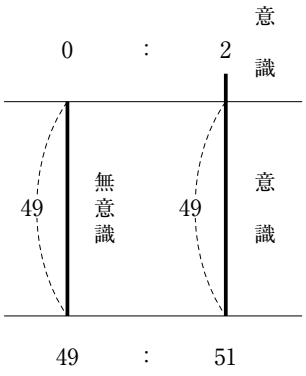
2



3



4



問8　この文章のタイトル（題）の「心のなかの勝負は51対49のことが多い」とはどういう意味か。

決めたことと対立する気持ちは

1　心の中にかなり強くある
2　心の中にほとんどない
3　次第に強くなる
4　次第に弱くなる

問題 Ⅲ　次の(1)～(6)の文章を読んで、それぞれの問いに対する答えとして最も適当なものを 1・2・3・4 から一つ選びなさい。

(1) 野口英世（1876～1928）は、黄熱病の研究で有名な学者である。苦労して医学の勉強をしたが、有名な大学を出ていなかったため、当時の日本ではいい仕事が得られなかった。そこで、彼は可能性を求めてアメリカに留学した。アメリカでは研究が認められ、博士号を受け、ロックフェラー医学研究所の研究員になることができた。野口英世は日本で生まれて育ったが、彼を一流の研究者に育てたのは、自由なアメリカの医学界である。日本人は野口英世を日本の医学者と考えているが、アメリカ人は彼をアメリカの医学者と考えている。

【問い】　上の文章の内容と合っているものはどれか。

野口英世は
1　招かれてアメリカに留学した
2　アメリカで医学の勉強を始めた
3　アメリカで一流の研究者になった
4　アメリカでは日本の医学者と考えられている

(2) 10年前のことですが、そのころ小学校1年生だった娘が帰宅し、おやつを食べながら「私のお母さんって何もしていない人でしょう」と可愛い口元を動かしながら言いました。社会(注1)の「働く人々」という単元(注2)で、親の仕事について勉強したらしいのです。ショックでした。結婚以来、体力的に家庭と仕事の両立は難しいと思い、ずっと専業主婦(注3)として家を守ってきたのに、幼い娘にとって主婦という立場は「働く人々」の中には入れてもらえなかったのです。

（小菊委久子「娘の一言」私立学校教職員共済組合『いのち ちょっといい話』による）

(注1)　社会：小学校の科目の一つ
(注2)　単元：科目の内容
(注3)　専業主婦：職業をもっていない主婦

【問い】　「ショック」だったのは、なぜか。

1　娘が成長したことに初めて気がついたから
2　娘にとって筆者は「働く人々」には入らないから
3　小学校では間違ったことを教えていると考えたから
4　自分が仕事をした経験がないことに気がついたから

（3）日本の家族はどのくらい個室(注1)を持っているだろうか。下のグラフを見てわかるように、個室を持っている割合は母親がもっとも低く、6部屋以上の世帯(せたい)でも20％を超える程度で、子どもの4分の1にしかならない。子どもの場合は、2部屋の世帯でも50％以上、3部屋以上の世帯では(注2)ほとんどが自分の部屋を持っており、家庭生活が子ども中心であることがわかる。父親の場合は母親よりも多いが、4部屋世帯で20％、6部屋以上の世帯でもやっと40％を超える程度で、子どもに比べるとかなり低い。

（注1） 個室：自分だけの部屋

（注2） 2部屋の世帯：台所とお風呂(ふろ)のほかに2部屋のある家

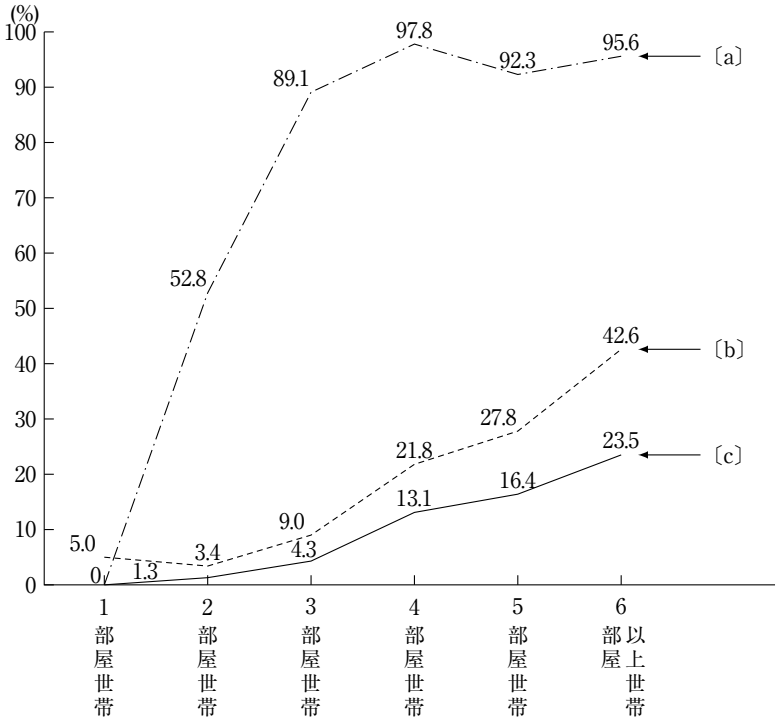
【問い】 下のグラフのa～cに入る組み合わせとして適当なものはどれか。

1 a 父親の部屋 b 子ども部屋 c 母親の部屋

2 a 子ども部屋 b 父親の部屋 c 母親の部屋

3 a 母親の部屋 b 父親の部屋 c 子ども部屋

4 a 子ども部屋 b 母親の部屋 c 父親の部屋



（家計経済研究所編『現代核家族の風景』大蔵省印刷局による）

（4）島に住んでいる動物と大陸に住んでいる動物とでは、サイズ(注)に違いが見られる。典型的なものはゾウで、島に隔離(かくり)されたゾウは、世代を重ねるうちに、どんどん小形化していった。島というところは、大陸に比べ食物量も少ないし、そもそもの面積も狭いのだから、動物の方もそれに合わせてミニサイズになっていくのは、なんとなくわかる気がするが、話はそう単純ではない。ネズミやウサギのようなサイズの小さいものを見てみると、これらは逆に島では大きくなっていく。

（本川達雄『ゾウの時間 ネズミの時間』中央公論社による）

（注）　サイズ：大きさ

【問い】　島に住んでいる動物のサイズはどうなるか。この文章の内容と合っている組み合わせを選びなさい。

	大きい動物	小さい動物
1	小さくなる	大きくなる
2	小さくなる	小さくなる
3	大きくなる	小さくなる
4	大きくなる	大きくなる

（5）休むというのはどういうことであるか、それがよく分らない。よく分らないからうまく休めないのかという気もするのだが、このあいだも、ある仕事が一つ切りつい(注)て、普通ならさあ一休みというところだが、例によってどう休んでいいか分らない。手当り次第に本や雑誌を読んでいるうちに一日が経ってしまって、そして休んだという満足感どころか、なにやら無駄(むだ)をしたという空(むな)しい気持ちが残るばかり。いつもこういうふうである。

（木下順二「休息について」『群像』1989年12月号講談社による）

（注）　一つ切りつく：部分的に終わること

【問い】　「こういうふう」とは、どういうふうなのか。

1　いろいろな本や雑誌を読んで満足感を味わう

2　休むということはどういうことかを調べる

3　休み方がわからず、一日を無駄(むだ)にした気がする

4　一つの仕事を終えると、すぐに次の仕事を探し始める

（6）ところで、保険とはなんでしょうか。人は事故や病気で、いつ死ぬかもしれません。（中略）

こういう不幸は、偶然で、起こるかもしれないし、起こらずにすむかもしれません。ただ、不幸にあう人は、ひじょうに少ないことはたしかです。「不幸にあうかもしれない」と思う人がたくさん集まって、①そのときにそなえて、少しずつお金を出しあえば、大きな額になります。「ちりもつもれば山となる」です。その大部分の人は不幸にあわずにすみますから、不幸にあったわずかな人は、ほかの人たちが払ってきたまとまったお金をもらえる、というのが②保険の基本的な考え方です。

（牧田正一郎『おかねと社会のしくみ』国土社による）

【問1】　①「そのとき」とは、たとえばどんなときか。

1　保険に入ったとき

2　人がたくさん集まったとき

3　お金が大きな額になったとき

4　火事や病気になったりしたとき

【問2】　②「保険の基本的な考え方」に含まれるものはどれか。

1　事故で死んだり、家が火事になったりする人は少ない

2　みんなで少しずつお金を出し合えば、不幸にあわない

3　自分が死んだあとのことを心配しても仕方がない

4　自分が不幸にあう心配をする人はあまりいない

問題 Ⅳ　次の文の＿＿＿にはどんな言葉を入れたらよいか。1・2・3・4 から最も適当なものを一つ選びなさい。

(1)　彼が手伝ってくれた ＿＿＿ 、仕事がだいぶ早く終わった。

1　のおかげで　　2　おかげで　　3　のおかげさまで　　4　おかげさまで

(2)　父親の死を知らされて、悲しみの ＿＿＿ 、寝込んでしまいました。

1　ところ　　2　ためで　　3　あまり　　4　おかげで

(3)　私は子どものころ、大きくなったら世界一周旅行をしたい ＿＿＿ だと思っていた。

1　もの　　2　こと　　3　わけ　　4　はず

(4)　火事が起こると、このドアは自動的に閉まる ＿＿＿ になっています。

1　べき　　2　ため　　3　よう　　4　そう

(5)　仕事をする ＿＿＿ 、遊ぶことも忘れない、そんな若者が増えている。

1　までか　　2　以上で　　3　ほどか　　4　一方で

(6)　田中さんの父親 ＿＿＿ 、A社の社長にインタビューを申し込んだ。

1　を通じて　　2　をもとに　　3　に基づき　　4　に応じて

(7)　今は食事の ＿＿＿ だから、タバコは遠慮(えんりょ)したほうがいいですよ。

1　中　　2　際　　3　最中　　4　うち

(8)　まだ3月のはじめなのにとても暑い。まるで夏になったかの ＿＿＿ 。

1　ぐらいだ　　2　ようだ　　3　みたい　　4　らしい

(9)　困っているときあの人に助けてもらって、涙が出る ＿＿＿ ありがたかった。

1　あまり　　2　ため　　3　ほど　　4　とき

(10)　こんなむずかしい問題はだれにも答えられる ＿＿＿ 。

1　わけがない　　2　にすぎない　　3　べきでない　　4　にちがいない

(11)　来週のスケジュールが ＿＿＿ 次第(しだい)、連絡してください。

1　決まる　　2　決まり　　3　決まった　　4　決まって

(12)　お父さんの病気はすぐによくなるから、君は何も心配する _____ 。

1　ことはない　　2　ことはある　　3　ことでない　　4　ことである

(13)　彼に成功をもたらしたものは、日々の努力 _____ 。

1　でいられない　　2　であたらない　　3　にともなわない　　4　にほかならない

(14)　息子(むすこ)が大学に合格して、うれしくて _____ 。

1　ならない　　2　すまない　　3　はいけない　　4　かまわない

(15)　娘の結婚相手は、私が思った _____ の人だったので安心した。

1　よう　　2　べき　　3　とおり　　4　はず

(16)　この問題に _____ はもう少しみんなでよく考えてみてください。

1　して　　2　したがって　　3　とって　　4　ついて

(17)　考えれば考える _____ 、解決方法がわからなくなることがある。

1　より　　2　ほど　　3　かぎり　　4　ことに

(18)　国の経済が発展する _____ 、人々の暮らしもよくなってきた。

1　にとって　　2　に対して　　3　に関して　　4　にしたがって

(19)　乗り物の中では、若者は老人に席をゆずる _____ だ。

1　きり　　2　ため　　3　まい　　4　べき

(20)　夜中にアパートで騒いでいたら、「うるさい。 _____ しろ。」と怒られてしまった。

1　静か　　2　静かだ　　3　静かな　　4　静かに

(21)　(教室で)

ご相談したいことがあるんですが、先生の研究室に _____ よろしいでしょうか。

1　いらっしゃっても　　2　お行きしても

3　うかがっても　　4　おいでになっても

(22)　田中先生、最近先生が _____ ご本のことで、おうかがいしたいんですが。

1　お書きした　　2　お書きになった

3　お書かれなった　　4　お書かれした

(23)　暖かくなって _____ が、いかがお過ごしでしょうか。

1　まいりました　　2　いただきました

3　くださいました　　4　いらっしゃいました

(24)　「じゃ、私、お先に失礼 _____ いただきます。」

「あ、おつかれさま。」

1　して　　2　させて　　3　なさって　　4　いたして

問題 V　次の文の＿＿＿にはどんな言葉を入れたらよいか。1・2・3・4 から最も適当なものを一つ選びなさい。

(1)　わたしは彼女にいろいろ親切にしたつもりなんですが、感謝されるどころか、 ＿＿＿ 。

1　うらまれました　　2　とても喜ばれました

3　もっと感謝すべきです　　4　とてもうれしそうでした

(2)　わが国には、働く意欲や能力がありながら、仕事に ＿＿＿ 。

1　つきたい者もいる　　2　つかざるをえない者もいる

3　つけない者もいる　　4　つくしかない者もいる

(3)　どんな人か、実際会ってみないことには、 ＿＿＿ 。

1　だいたいわかるだろう　　2　わかるはずだ

3　わからなければならない　　4　よくわからない

(4)　最近、出生率（しゅっしょうりつ）の低下がいろいろ問題になっているが、この問題は、日本のみならず、 ＿＿＿ 。

1　ほかの国にはない　　2　ほかの国にもあるようだ

3　ほかの国にかぎられている　　4　ほかの国にはありえない

(5)　いくらお金がたくさんあるからといって、 ＿＿＿ 。

1　使ってもかまわない　　2　使いたくなるだろう

3　使えるはずだ　　4　使いすぎるのはよくない

問題 VI　次の文の＿＿＿にはどんな言葉を入れたらよいか。1・2・3・4 から最も適当なものを一つ選びなさい。

(1)　現在の私たちにとって、もっとも重要なのは、地球の環境（かんきょう）を守ることであろう。自分と関係がないと考えずに、自分の問題 ＿＿＿ この問題を考えることが求められている。

1　からいって　　2　をのぞいて　　3　に限って　　4　として

(2)　息子（むすこ）はＡ大学に進学することを希望している。しかし、今の息子の学力ではとても無理だから、別の大学を ＿＿＿ 。本人の希望とは違ってもしかたがないことだ。

1　受験させるしかない　　2　受験させないだろう

3　受験させるべきではない　　4　受験させるわけにはいかない

(3)　あの人、日本に3年もいた ＿＿＿ 、日本語であいさつもできないんだよ。まったくあきれちゃうよ。

1　くせに　　2　ものだから　　3　だけあって　　4　のをきっかけに

(4)　わたしには、世界のあちこちに友達がいて、絵葉書を送ってくれる。そういう絵葉書を壁（かべ）にはり始めたところ、それが、いつのまにかものすごい数になった。今や壁という壁が絵葉書 ＿＿＿ なってしまった。

1　ぬきに　　2　なんかに　　3　だらけに　　4　のままに